

## 児童生徒・保護者の皆さんへ

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校生活の本格的な再開ができない状況にあります。児童生徒の皆さんが、不安を抱えながらも家庭で過ごし我慢を重ねてくれていること、また、保護者の皆様にも多大なる御協力をいただいておりますことに対しまして、感謝申し上げます。

このような状況が続いておりますが、休業期間中、学習にじっくり取り組むほか、自分自身の将来のことについて考え、家族と話し合ったり、自分自身に向き合ったりするなど、時間を有効に活用してほしいと思います。一方、県内の感染状況は落ち着いてきており、各学校では感染予防に最大限配慮した上、段階的に教育活動を再開する動きが出てきました。児童生徒の皆さんは学校再開に向け、ぜひ規則正しい生活を心がけてください。

医療現場では、新型コロナウイルス感染者の命を守るため、懸命に働く方々がいらっしゃいます。また、我々の日常生活を支えるため、日々の業務に当たっている方々も数多くいらっしゃいます。それらの方々のことを思い、感謝の気持ちをもつとともに、一人一人ができることは何なのか、考えてほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症には誰もが感染する可能性があります。感染者やその周囲の方々に対する偏見、いじめ、差別は決して許されることではありません。誤った情報や根拠のないうわさに惑わされることのないよう、皆さんには慎重な行動をとるようお願いいたします。

今後は、社会全体が長期間にわたり、この新たなウイルスとともに生きていくこととなります。学校においても、様々な対応を図って参りますので、皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。新たな一步を踏みだし、ともにこの危機を乗り越えていきましょう。

令和2（2020）年5月13日

栃木県教育委員会

教育長 荒川 政利

教育委員 鈴木純美子

工藤 敬子

金子 達也

陣内 雄次

吉澤慎太郎